

No.	事業名	事業概要	所管部局	事業コード
183	ごみ収集運搬費	ごみの減量化やリサイクル, 適正な処理を推進するため, 家庭ごみの排出状況に見合った適正で効率的な収集運搬体制を確保する。 ・家庭ごみ収集運搬業務委託	環境部	09211901

事業費 (R5当初予算) (千円)	報酬	
	給料	
	職員手当等	
	共済費	
	災害補償費	
	報償費	
	旅費	
	交際費	
	消耗印刷費	
	燃料費	
	食糧費	
	光熱水費	
	修繕費	
	賄材料費	
	飼料代	
	医薬材料費	
	通信運搬費	
	保管料	
	広告料	
	手数料	
	筆耕翻訳料	
	災害保険料	
	自動車損害保険料	
委託料	1,429,516	
使用料及び賃借料		
原材料費		
備品購入費		
負担金		
補助金		
交付金		
扶助費		
補償, 補填及び賠償金		
償還金, 利子及び割引料		
公課費		
事業費計	1,429,516	
財源内訳	一般財源	1,191,826
	国	
	北海道	
	その他 (内繰入金)	237,690

視点1 事業の一部でも廃止や休止できないか		
できない(継続)		
視点2 継続する事業でも, 経費を圧縮するアイデアはないか		
① 委託料		
内容		財源確保額(千円)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律において, 一般廃棄物の収集, 運搬及び処分は, 委託による場合においても, 市は処理責任を負うものと定められており, 同法施行令において, 委託料は, 経済性の確保等の要請ではなく, 業務の確実な履行を重視し, かつ受託者の要件として, 業務の遂行に足る施設・人員及び財政的基礎を有し, 業務に関する相当の経験を有する適切な者に対して委託することと, 基準が定められている。 本市の委託業務も, こうした法令の趣旨に基づき仕様を定め, 専門業者を選考し, そして最も適正かつ効率的に業務が遂行され, 法令の趣旨・目的が達成されることから, 現行どおりとする。		—
実施した場合, 誰がどのように影響を受けるか		
—		
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)		
今後も, 現行どおり, 法令の趣旨に基づき, 家庭ごみの収集運搬業務委託を継続する。		
② その他経費		
旅費	—	財源確保額(千円)
消耗印刷費	—	—
通信運搬費	—	
使用料賃借料	—	
その他	委託料以外の経費はない。	
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)		
今後も, 現行どおり, 法令の趣旨に基づき, 家庭ごみの収集運搬業務委託を継続する。		

No.	事業名
183	ごみ収集運搬費

(裏面)

③ 人件費			
正職員		会計年度任用職員	
人工(〇人分の時間)	1.0	時間外勤務(時間)	165
雇用人数(人)		0	金額(千円)
正職員でなくてもできそうな作業はどれだけあるか		会計年度任用職員の業務量はどのように積算したか	
ない	—	会計年度の配置なし	—
日中の繁忙に関係なく生じる時間外勤務はどれだけあるか			
ない	—		
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)			
人員配置等は適切であり、今後も事務作業等の効率化に努めながら業務に従事する。			

memo